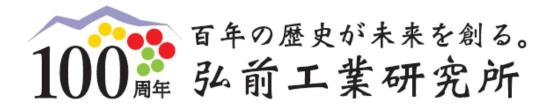


# プレスリリース

AITC Press release 2021.11.15



[弘前工業研究所創立100周年記念]

弘前工業研究所

### 地方独立行政法人 青森県産業技術センター

### ★組織名称の表記についてのお願い

地方独立行政法人青森県産業技術センターは県庁の組織ではありません。

地方独立行政法人青森県産業技術センターの名称を省略して表記する場合は、地方独立行政 法人であることが明確に分かるよう、「(地独)青森県産業技術センター」又は、当センターの 略称「青森産技」をお使いくださるようお願いします。

また各研究所の表記につきましても、「県〇〇研究所」ではなく、「(地独)青森県産業技術 センター〇〇研究所」、又は「青森産技〇〇研究所」と表記してくださるようお願いします。



# [弘前工業研究所創立100周年記念] ~ 百年の歴史が未来を創る~

地方独立行政法人青森県産業技術センター 弘前工業研究所は大正11年10月1日に「青森県工業試験場」として設置され、令和4年には100年目という記念すべき年を迎えます。これに伴い「弘前工業研究所100年の節目に、果たしてきた役割と成果を振り返り、その価値と未来への可能性を、関わりを持つ全ての人と共有する」をコンセプトとした記念事業を実施することとなりましたので、御報告いたします。

#### ●組織概要

弘前工業研究所では設置以来、県内産業界と一体となって、地方公設試験研究機関として研究開発、技術指導、人材育成などを進めてまいりました。現在は研究開発、技術普及・指導はもとより、最新設備の導入と機器貸出、依頼試験の充実、コーディネート機能の強化など一層のサービスの向上を図り、地域の産業振興に向けて、職員一同日々、業務に邁進しております。

#### ● 100周年記念事業の概要

弘前工業研究所が創立100周年を迎えるに当たり、工業試験場時代から共に歩んできた県内事業者の皆様と、この記念すべき節目の年を祝賀するとともに、更なる飛躍につなげます。歩んできた歴史や担ってきた役目を振り返り、これから目指す道を広く県民の皆様にも知ってもらうために、100周年記念事業を実施いたします。

#### (1) ロゴマークとキャッチコピー(決定!)



百年の歴史が 未来を創る。

- ・ロゴマークは、研究所から見える津軽地方のシンボル「岩木山」と特産物の「リンゴ」 がかわいらしく配置され、100周年が一目で分かるデザインです。
- ・キャッチコピーは先人たちが県民と築き上げてきた技術の開発、普及、指導による 産業化の礎を基に、未来に向けて更なる進化を目指す心意気を示しています。
- ・研究所の職員全員がロゴマークとキャッチコピーを創案し、互選により決定しました。
- ・記念事業の準備、実行に職員が一体となって取り組むことにより、コーポレート アイデンティティの構築、強化を目指します。

#### (2)記念式典及び講演会 (令和4年7月予定)



#### 【実施概要】

- •記念式典
- •記念展示
- 記念講演
- 県民向け成果報告

#### (3)100周年記念誌の発行 (令和4年6月下旬予定)



#### 【構成概要】

- 沿革
- •関連業務
- •研究成果
- •知財、支援商品
- •寄稿文

#### (4)100周年記念展示 (令和4年7月予定)



#### 【展示概要】

- •弘工研年表
- ·支援商品の見本
- 研究成果パネル
- •体験型展示

#### (5)100**周年記念所内公開**(令和4年7月予定)



#### 【開催概要】

- ・例年開催している県民向 け所内公開を100周年記 念事業として実施
- ・100年の歩みが分かる体 験型展示などを予定

※事業計画は新型コロナウイルスの感染状況等により変更する場合があります。



## (弘前工業研究所の実績)

# 最近の実績(R3年度)



県産リンゴブランデー醸造所の開業支援



商品企画支援ツールの開発

# これまでの実績



りんご加工品の開発



ブナコの開発支援



県内酒造業の支援



あおもりPG製品の開発支援



### (弘前工業研究所の沿革)

弘前工業研究所は大正11年(1922年)に「青森県工業試験場」として設置された、工業系で最も歴史ある研究所です。

設置当初は化学部、機械部、染織部の3部を置き、その後は時代の産業ニーズに応え、醸造、工芸、窯業、 リンゴ加工などの分野を新設してまいりました。

平成21年4月には地方独立行政法人青森県産業技術センター弘前地域研究所として再スタートを切り、平成27年には創立の地、弘前市袋町を離れ、弘前オフィスアルカディア地区に新築移転いたしました。現在は技術支援部、発酵食品開発部、機能性素材開発部、デザイン推進室の3部1室体制で業務を行っております。

#### 大正11年10月 大正12年7月

弘前市に青森県工業試験場を設置 総務部、化学部、機械部、染織部により業務を開始













平成15年4月 平成21年4月 平成27年7月 青森県工業総合研究センター弘前地域技術研究所となる 地方独立行政法人青森県産業技術センター弘前地域研究所となる 弘前オフィスアルカディア地区に移転し、業務開始







平成30年4月 令和4年10月

地方独立行政法人青森県産業技術センター弘前工業研究所となる 創設100年目となる

### 【取材希望日時】

日時:11月19日(金) 13時~17時

場所: 弘前工業研究所 住所: 弘前市扇町1-1-8

### 【担当者】

(地独)青森県産業技術センター 弘前工業研究所

所在地:弘前市扇町1-1-8

担当:機能性素材開発部 川嶋草平

TEL: 0172-55-6740 FAX: 0172-55-6745

E-mail: souhei kawashima@aomori-itc.or.jp